

令和8年特別展

2026 Special Exhibition  
**Kankyakka**  
 — The Path That  
 Hōunsai Followed —

# 看脚下

## 鵬雲斎の軌跡



2



3



10



6

開館時間 午前9時30分〜午後4時30分（入館は午後4時まで）  
 休館日 月曜日（但し、祝日の場合開館、翌火曜日休館）  
 9月14日は開館、8月13日（木）〜8月16日（日）  
 入館料 一般1000円、大学生600円、中高生350円  
 小学生以下ならびにメンバーシップ校の方は無料  
 茶 一般1000円、メンバーシップ校の方は800円  
 （予約優先・要別途入館料）



7



8



1



9



2026  
 6.18 [木] — 9.15 [火]



11

- 1 家族写真 1930年頃
- 2 北野天満宮にて献香奉仕 1941年12月
- 3 宝元殿承宣儀式 1964年10月26日
- 4 天龍飛行訓練所にて 1943年
- 5 基地での茶会 京前 1944年
- 6 鶴雲斎茶室
- 7 利休四百年忌 大徳寺法要 1990年
- 8 戦後60周年神橋平和祈念献茶式 2005年6月25日
- 9 竹茶約 桂住と合い 鶴雲斎作 茶道資料館蔵
- 10 風風庵絵巻平置 鶴雲斎好 十一代中村宗智道 今日庵蔵
- 11 煎製清文字形火爐茶碗 鶴雲斎作 陶治斎蔵 文化勲章受章記念



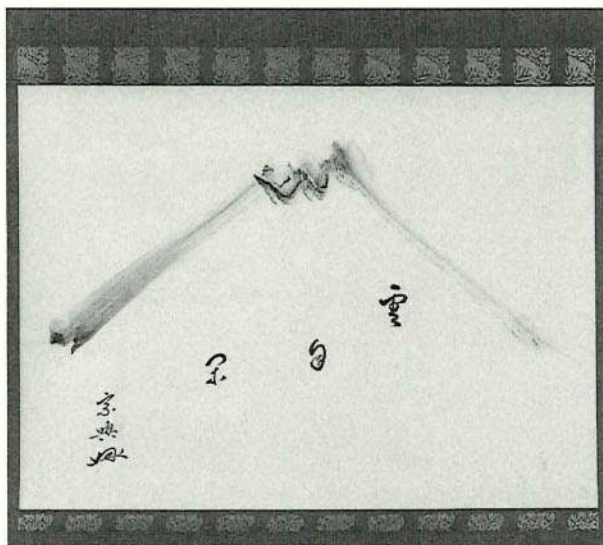
4



5

茶道資料館  
 Chado Research Center  
 〒602-10073  
 京都市上京区堀川通寺之内上る寺之内登町682番地  
 裏千家センター内 TEL: 075-4311647

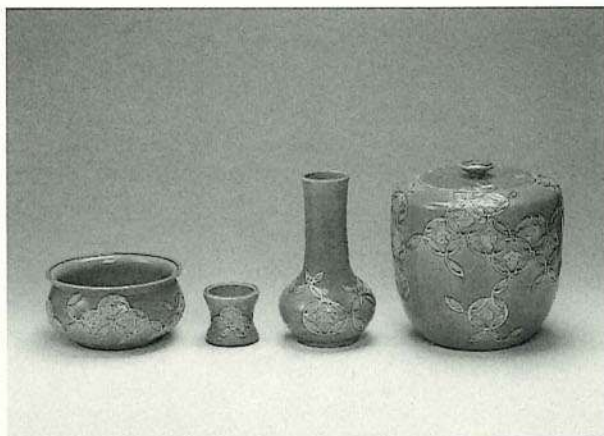
裏千家15代鵬雲斎(1923-2025)の一周忌を迎えるにあたり、展覧会を開催しその生涯を振り返ります。鵬雲斎は大正12年、裏千家14代無限斎の長男として誕生しました。第二次世界大戦(太平洋戦争)下の日本で、学徒出陣によって海軍に入隊。特攻隊員として出撃命令を待ちながら終戦を迎えました。その後、家元後嗣としての活動を再開すると、精力的に茶道を通じた文化交流とその発信に取り組み、「一盃からピースフルネスを」を掲げて世界各国を歴訪しました。本展では、鵬雲斎最後の執筆物となった書籍のタイトルを掲げ、鵬雲斎の書画や好み物をはじめ、著書や関連資料、写真パネルの展示等を通して102年の軌跡を振り返ります。



富士画賛 鵬雲斎筆 宗興時代



左馬文字文四方皿 鵬雲斎筆 離世窯焼 茶道資料館蔵



浅黄交趾宝尽七宝皆具 鵬雲斎好 中村翠嵐造

# 看脚下

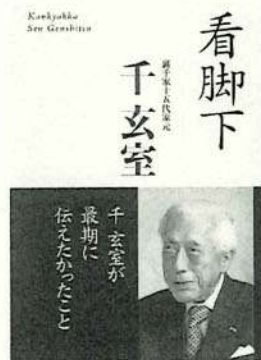
令和8年特別展

## 鵬雲斎の軌跡

2026 Special Exhibition  
— The Path That Hounsoi Followed —



【ヨーロッパ旅草笥】(淡交新社、1959年)



【看脚下】(淡交社、2025年)

### 呈茶席 (有料・予約優先)

立礼の茶席で抹茶と和菓子をお出ししています。

料金：一般1,000円、メンバーシップ校の方は800円

定員：各席16名

※開催日時等の詳細・予約方法は、公式HPまたは電話にてご確認ください。  
(予約は前日15時まで)

### メンバーシップ校

京都芸術大学、立命館、光華学園、京都大学、  
京都工芸繊維大学、同志社、平安女学院、京都文教学園、  
京都精華大学、京都府立医科大学、京都府立大学、  
京都外国語大学、京都産業大学 (加盟順)

## 茶道資料館

Chado Research Center



HP(日本語)

〒602-0073 京都市上京区堀川通寺之内上る寺之内堅町682番地 裏千家センター内 TEL:075-431-6474  
https://www.uransenke.or.jp/textc/gallery/ (日本語) https://www.uransenke.or.jp/textc/resources/organ-konnichian/gallery/ (English)

### 【アクセス】

#### 【市バス】

- JR京都駅中央口のりばB1より⑩
- 阪急大宮駅下車3番出口→四條堀川より⑩⑪
- ※いずれも堀川寺ノ内下車、徒歩3分
- 京阪出町柳駅より⑩⑪⑫、堀川今出川下車、堀川通東側を北へ徒歩10分

#### 【地下鉄】

- 烏丸線鞍馬口駅下車、西へ徒歩15分
- 東西線二条城前駅より市バス⑩⑪、堀川寺ノ内下車、徒歩3分

